

臨床指標

2 病院全体に関連する指標

2-① 病床利用率

病床利用率と平均在院日数は、病院の経営管理状態を示す指標の1つです。

経営管理という視点からみると、病院にはヒト、モノ、カネが投資されていて、それらがどの程度効率的に活用されているのかわ知る必要があります。もう1つの視点としては、病院のスタッフが入院患者のケアにどれくらい熟練しているのかわ知るための指標ともなります。

病床利用率とは病床数に対する入院患者の割合で以下の式で表します。

$$\text{式) 年間病床利用率(実働病床)} = \text{入院延患者数} \div (\text{病床数} \times 365\text{日}) \times 100$$

	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
延患者数	77,938	76,528	85,710	91,122	97,449
利用率	83.2%	81.9%	75.6%	90.8%	89.7%

